

## 米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭 ショートショートフィルムフェスティバル & アジア グランプリ作品ほか受賞作品の緊急上映決定！

～故・黒沢明監督の遺言とともに大林宣彦監督が  
次世代に伝えた「風化せぬジャーナリズム」とは～

ブリリア ショートショートシアター受賞作品プログラム 6月28日（水）～7月31日（月）

米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭ショートショートフィルムフェスティバル & アジア（SSFF & ASIA）のグランプリ作品ほか各部門の受賞作品が、6月28日（水）から7月15日（土）まで「SSFF & ASIA 2017受賞ショートフィルムプログラム」として、横浜のブリリア ショートショートシアターにて緊急上映することが決定しました。<http://www.brillia-sst.jp/topic/2017/06/629-1.html>

受賞作品が発表された6月11日（日）のSSFF & ASIAのアワードセレモニーでは、審査員の大林宣彦監督が総評とともに、故・黒沢明監督からの遺言として、「映画は戦争のない世界をつることができるが、それには400年かかる。映画は事実の記録ではなく事実の記憶。リアリズムを超えた真実で人の心の真を描くもの。風化せぬジャーナリズムで世界を平和にしてほしい。今度は次世代の監督が僕の続きをやってよね」と28分間におよび、次世代の映画人たちにメッセージ伝えました。



審査員の大林宣彦監督によるスピーチ



オフィシャルコンペティションの受賞者たち

今回、審査員をつとめたトライベッカ映画祭ショートフィルムプログラマーのベン・トンブソン氏は「映画は人と人をつなぐ。こんなにも沢山の国と地域の作品がを通じて人々がつながる機会となった映画祭に感動した」、同じく審査員だったニュースキャスターの小倉智昭氏は「1分から25分までの間にこんなにも監督の意思が表現されるものなのか」と総評を述べています。オフィシャルコンペティション3部門の優秀賞を受賞した3名の監督には、賞金（60万円）のほか、副賞として世界初のGPSソーラーウォッチ「セイコー アストロン」が贈呈され、アジア インターナショナル部門、ジャパン部門の優秀賞監督には東京都知事賞が授与されました。グランプリ作品は、次年度（2018年2月に開催される）第90回米国アカデミー賞短編部門ノミネート選考対象作品となります。

■上映期間：6月28日（水）～7月31日（月）

■場所：ブリリア ショートショートシアター

〒220-0012 横浜西区みなとみらい5丁目3番1 Filmee 2F（TEL：045-633-2151）休館日：火曜日

※イベント実施により、上映時間に変更になる場合がございますので事前にHPでご確認頂くか、シアターへお問合せください

■チケット 大人・学生 ¥1000 / 小人（3歳～中学生） ¥800 シニア（60歳以上） ¥800

■購入方法 シアター窓口

SSFF & ASIA 2017 FutureCity Yokohama Award 受賞作品



『不思議な穴』(A Hole)

監督：マリベル・スアレス / 4:11 / メキシコ / アニメーション / 2016

庭で見つけた小さな穴を大切に作る女の子。

一緒に遊びたいのに、いつまでたっても穴はなにもしてくれない。

そんなある日、小さな葉っぱが顔を出しているのを見つけて大喜び！

それはきっと、毎日頑張った女の子へのご褒美だ。

インターナショナル部門 優秀賞



『窓から見える世界』(THE WORLD IN YOUR WINDOW)

監督：ゾーイ・マッキントッシュ / 14:55 / ニューージーランド / ドラマ / 2017

8才のジェスは、失意のどん底にある父親と2人で小さなキャンピングカーに乗り込み、寂しく暮らしていた。幼心にも、前を見ることは過去を振り返るよりも難しいと理解していたジェス。偶然トランスジェンダーの友人が出来たことをきっかけに、2人に救いが訪れる。

地球を救え！部門 supported by リンレイ J-WAVEアワード



『森を守るものたち』(Gardeners of the Forest)

監督：ジェイラン・ジャルハノール & ニコール・ジョーダン・ウェバー  
14:32 / アメリカ / ドキュメンタリー / 2016

長い間、何百万頭もの象がいる場所として知られてきたラオス、しかし2015年、野生の象はたった400頭にまで減ってしまっていた。

ジャパン部門 優秀賞 (東京都知事賞)



『born, bone, 墓音。』(born,bone,boon.)

監督：ゴリ / 日本 / 25:00 / コメディ / 2016

粟国島で受け継がれる風習「洗骨」をめぐる、バラバラだった家族が本当の自分と出逢い、絆を取り戻す物語。

「洗骨」というシリアスなテーマが、ゴリ監督の真骨頂「笑えて泣ける」コメディとして心にしみる作品に。

SSFF & ASIA 2017 グランプリ作品 アジア インターナショナル部門 優秀賞 (東京都知事賞)



『シュガー&スパイス』(Sugar & Spice)

監督：ミミルイン / ミャンマー / 16:04 / ドキュメンタリー / 2016  
ミャンマー中部の乾燥地帯で、監督が自ら両親の生活風景を記録した作品。パームシュガーを使った地元のお菓子を作り、生活の足しにする彼らの暮らし方には、愛すべきものがある。

Shibuya Diversity Award



『サミラ』(Samira)

シャーロット・アー・ロルフス / 16:28 / ドイツ / ドラマ / 2016  
通訳のヤノッシュはハンブルグ港で警察のおとり捜査に呼び出される。現場では若いアフリカ人の女性がコンテナ船の中に立てこもり、自殺をしようと迫っていた。彼女を船の外に追い出すため、ヤノッシュは彼女を助けると約束する。しかしその約束が思いも掛けない結果をもたらすことになる・・・

地球を救え！部門 supported by リンレイ 優秀賞 (環境大臣賞)



『水を、ください』(Water, Please)

監督：ムルー・ゴドラ / 12:00 / 南アフリカ / ドラマ / 2016  
深刻な干ばつにより、ある小さな地域でライフラインの水が底をついてしまった。病気の妹の命を繋ぐため、温厚で善良な若い女ゾレカはどんなことでもせざるを得なくなっていた。

CGアニメーション部門 優秀賞



『巨人のならわし』(Way of Giants)

監督：アロイス・ディ・レオ / 11:52 / ブラジル / アニメーション / 2016  
6歳の先住民の少女、オクイラが輪廻と宿命を目の当たりにする物語。自然の力、音楽、土地との結びつきを描く。